

2024年勉強会シリーズ

2023年の春、当プロジェクトが提言「[社会の分子ではなく、分母としての文化政策](#)」を公表してから、1年がたちました。提言を携え、プロジェクトの拠点である京都から各地に出かけることも多くなりました。多様なお仕事、お立場の方々と議論を重ね、じわじわと手ごたえを感じています。

ここからの1年は、さらに多くの方に提言を知っていただき、とくに、さまざまな種類の実践につなげていただくことを重視して、活動を続けてまいります。

同時に、当プロジェクトが創設以来謳ってきた「学際的な人文知と、実践現場の知見を結集した、包括的な文化政策学を構想したい」という基本に立ち返り、新たな共同研究に着手しました。

公開の勉強会については、随時このサイトでお知らせいたします。全国で勉強会を企画・共催してくださる方からのご提案も、引き続きお待ちしております。

第3回 北海道の大地で考える、提言「社会の分子ではなく、分母としての文化政策」

◆協力 公益財団法人北海道文化財団

日時 9月7日（土）14：00～17：00

会場 公益財団法人北海道文化財団 会議室（札幌市中央区大通西5丁目11 大五ビルディング 3階／アクセスは[こちら](#)）およびZoom

発話 磯田憲一氏（公益財団法人北海道文化財団 理事長）
～全員討論

★ご出席の前に提言をご一読くださるようお願いいたします（提言冊子は[こちら](#)）。当日の議論は、全員がお読みになっている前提で進めさせていただきます。

ご参加について

参加無料・事前申込み制（募集定員 会場15名・オンライン15名／先着順／最終締切り 9月3日（火））

ご参加希望の方は[こちらのフォーム](#)からお申込みください。

- オンライン参加の方には、お申込み時に登録されたメールアドレスへ前日にZoomミーティングの情報をお送りします。勉強会中はZoomのカメラ機能をオンにし、お顔の見える状態にさせていただきますようお願いいたします。

お問い合わせ

cp_project@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp（新しい文化政策プロジェクト事務局）